

◇『奈良史学』第二二号をお届けします。本号は、菅野正先生の退職記念号です。「自分でこんなこと書くのもなんですが……」と、あの穏やかな笑顔で、年譜・著作目録の原稿をかばんから取り出されました。これからも暖かいまなざしを注いでいただきますように。本年はもうお一人、西洋史の栗原先生が転出されました。「史学科の先生方、学生の皆さんと過ごした日々は、本当にお名残惜しいです」と。益々のご活躍をお祈り致します。

◇さて、感傷に浸してもくれないのが昨今の状況です。弱肉強食の厳しい原始時代から、文明の発達とともに共生する社会の構築へ。しかしそれが破綻し始めるや再び……。まさに今や転換期。歴史を志す者として何をすべきか、歴史学は何のためにあるのか。真剣に考え、発信する時なのではないでしょうか。

◇とはいうものの、机にかじりついて目を三角にするばかりでは、いい考えも浮かびません。京の華やかさも、大阪の活気もないけれど、時折、伏したる歴史の重厚感が湧き上がり、私たちを包み込む奈良。目先のちっぽけな

「結果」のことなどしばし忘れ、大いなる自然や歴史に
 いかかれてじっくり対話してみることこそ大切なのかも
 しません。

(S)

奈良史学 第二十二号

二〇〇四年十二月二十日発行

発行者 奈良大学史学会

会長 森田憲司

奈良市山陵町一五〇〇奈良大学文学部内
 〒六三二―八五〇二
 TEL 〇七四二―四四―一二五一(代)
 振替 〇〇九九〇―二―三二五九四九

印刷所 株式会社天理時報社

天理市稲葉町八〇番地
 〒六三二―〇〇八三
 TEL 〇七四三―六四―一四二一

NARA JOURNAL OF HISTORY

NARA SHIGAKU

Commemorative Issue in Honor of
Professor Tadashi SUGANO

No. 22

2004

CONTENTS

**Biographical Sketch of Professor Tadashi SUGANO
and List of Publications** (1)

Articles

Quotations of *Yuan* Encyclopedias from *Wengongjiali* (文公家礼)
.....Kenji MORITA (7)

Mashenmiao (馬神廟), the Guildhall of *Tangbinghang* (糖餅行),
and its God.....Yoko ONOE (19)

Municipal Honorary Posts and Citizens in Berlin 1808-1850
.....Masafumi KITAMURA (37)

Materials

Yanagimachi-Mura (柳町村) Manuscripts:
Their catalogue and introductionShotaro OOKI (61)

Jiangxi Tongzhi Gao (江西通志稿)Iwao AKASHI (73)

Department's News

Edited and Published

by

THE NARA DAIGAKU SHIGAKUKAI

(The Historical Society of Nara University)

office: 1500 Misasagi, Nara, Japan